



# 玉島っ子だより

第17号令和6年3月15日

文責：校長 松尾 信広

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

## ☞ 顔を上げ、胸を張って玉島小学校を巣立ってください！

先ほど修了式を終えて、今、卒業生へ最後の「玉島っ子だより」を書いています。卒業生に伝えたいことを、皆さんと同じ目線で、まるで休み時間の会話のように話をしました。ちょっと修了式らしくなかったかもしれませんが、皆さんの顔がよく見えて嬉しかったです。私が話した事その1は、「卒業式に向けて形は整いました。あとは心を込めましょう。」ということ。その2は、「卒業の『卒』という漢字の意味」について。その3は、「友情でつながり合った、心温まる修学旅行」の感動の話。その4は、「皆さんの印象は、個性があふれている」ということ。その5は、「自分らしさで悩んだとき、周りの人が教えてくれるから、そんなときこそ人の中へ。」という話。その6は、「逆に、悩んでいる人がいたらそばにいてあげてほしい。そして、あなたがいて良かったと思ってもらえる皆さんになってほしい。」という願いでした。何か一つでも、これからの皆さんの支えになれば嬉しいです。



卒業生の皆さん、いよいよ卒業の日を迎えましたね。この6年間の学びを、これからの人生の土台としながら、さらに雄々しく逞しく生き抜いてほしいと心から願っています。その思いを込めて、下に卒業証書授与式のときの私からの言葉を綴ります。ご卒業、本当におめでとうございます！

### 第144回 卒業証書授与式 式辞

学校の木々を軽やかに飛び回り、仲間と楽しく過ごす沢山の小鳥たちの姿に、暖かな春の訪れを感じるようになりました。このような良き日に、ご来賓の皆様、そして保護者の皆様にご臨席を賜り、第144回卒業証書授与式を挙げていきますこと、心より御礼申し上げます。

さて、本校を巣立つ12名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。先ほどの一人一人の決意表明、卒業証書を受け取る時の凛々しい顔、とても頼もしく、とても立派でした。今皆さんが手にしている卒業証書は、この6年間の学びの証であり、成長の印です。胸を張って持ち帰り、お世話になった方々へ感謝の気持ちを込めて、卒業したことを報告してください。

私は最近、校内を歩き回っているときに、皆さんのことをよく思い出していました。学校門で挨拶を交わしておしゃべりしたり、廊下教室で真剣に話し合ったり、運動場で、どの場所にも、卒業生の生き生に皆さんは、特別な学校行事のとき自然に人と話し、笑い合い、支え合ってくれる一人一人でした。もちろん、行事のときには最上級生であることを自覚し、責任感をもって取り組んでくれました。入学式や1年生歓迎遠足での立派なお兄さんお姉さんぶりや、運動会の練習から当日までの素晴らしいリーダーシップには目を見張るものがあり、「この6年生なら大丈夫。」と、頼もしく思ったことを覚えています。この1年間、玉島小学校を支えてくれて、ありがとうございました。



で1年生を優しくお世話したり、を汗だくで走り回ったりするなきした姿がありました。このようだけではなく、日常の生活の中で、いながら、温かい雰囲気をつくっ

私は以前、全校朝会のときに「言葉」の話をしました。一人一人の心の中には大きな木があって、

よく使う言葉の葉っぱは大きくなり、使わない葉っぱはやがて枯れていくという話です。覚えていますか。実は、小泉吉宏さんという絵本作家さんが、『一秒の言葉』という詩の中で、ある6つの言葉についてこう語られています。

\* 詩の紹介をしました。

こういう詩です。6年前の入学式、「はじめまして」で始まった小学校生活。それからの6年間、友だちや周りの人からの「ありがとう」「がんばって」「おめでとう」の言葉に、優しさや勇気をもたらったことと思います。悪かったなと思ったときには、「ごめんなさい」で仲直りできました。本当の友だちとは、こういった心のこもった素直な言葉があれば、きっとつながっていくものだと思います。そして今日、「さようなら」という言葉と共に、この玉島小学校を卒業します。この「さようなら」の言葉に、皆さんは寂しさや悲しさではなく、素晴らしい友達や、かけがえのない人たちと出会えたことの感謝と、未来への決意を込めてほしいと思います。これから、たくさんの出会いがあります。皆さんの未来は、まだまだ続きます。誰に対しても、「心のこもった一秒の言葉」を忘れず、楽しい中学校生活を送ってください。そして、その言葉たちが皆さんの心の中で大きく育ち、輝く未来へとつながることを、私は、私たちは心から願っています。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。この6年間で立派に成長された姿をご覧になり、感慨もひとしおのことと存じます。この6年間、本校にお寄せいただいた温かいご支援、ご協力に対しまして、心より御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

さあ、卒業生の皆さん、顔を上げ、胸を張って、この玉島小学校を巣立ってください。私たちはその後ろ姿を、いつまでも見守っています。

令和6年3月15日

唐津市立玉島小学校 校長 松尾 信広

